

「磯の香りを楽しみながら、海中道路を走ろう」を合言葉に「第11回あやはし海中ロードレース大会」が4月3日開催され、ハーフマラソンやトリムマラソン（10km、3.8km）に8,659人がエントリーし7,713人が完走しました。

ゲストスターターの「HY」メンバーの合図で一斉にスタートしたランナーは、それぞれのペースで景色を楽しみながら、海中道路を駆け抜けました。

また、今大会は東日本大震災復興支援を掲げ「あやはしから届け!ウチナーの“ちむぐる”」をテーマに募金活動等を行いました。この日集まった義援金490,405円は、日本赤十字社を通じて被災地の支援にあてられます。



第11回 あやはし海中ロードレース大会  
海中道路を爽快に走る



大漁、豊漁を祈願

平安座 サングウチャー

旧暦3月3日～5日（4月5日～7日）の3日間、豊漁や航海安全などを祈願する平安座区最大の伝統行事「サングウチャー」が行われました。

中日となる旧暦3月4日、集落内で「トユダヌイユ」(魚を鉤で突き刺し、ノロに捧げる儀式)を行った後、区民らが大きな魚のみこしを担ぎ、太鼓や三線の音とともに、島の東にあるナンザ岩まで渡り歩き、岩の頂上にて豊漁を祈願しました。



魚のみこしを担ぎナンザ岩をめざす区民

与那城ストロング初V

第109回県大会・高円宮賜杯第31回全日本マクドナルドトーナメント県予選優勝報告

県内の32チームが参加して行われた同大会の決勝が3月28日に行われ、与那城ストロングが13対8で相手チームを下し、見事初優勝の栄冠を手に入れました。

4月11日、優勝旗を手に市役所を訪れた選手と関係者は、島袋市長にその喜びと8月に神宮球場で行われる全日本大会への抱負を伝えました。



沖縄を代表して全日本大会に出場する与那城ストロングナイン